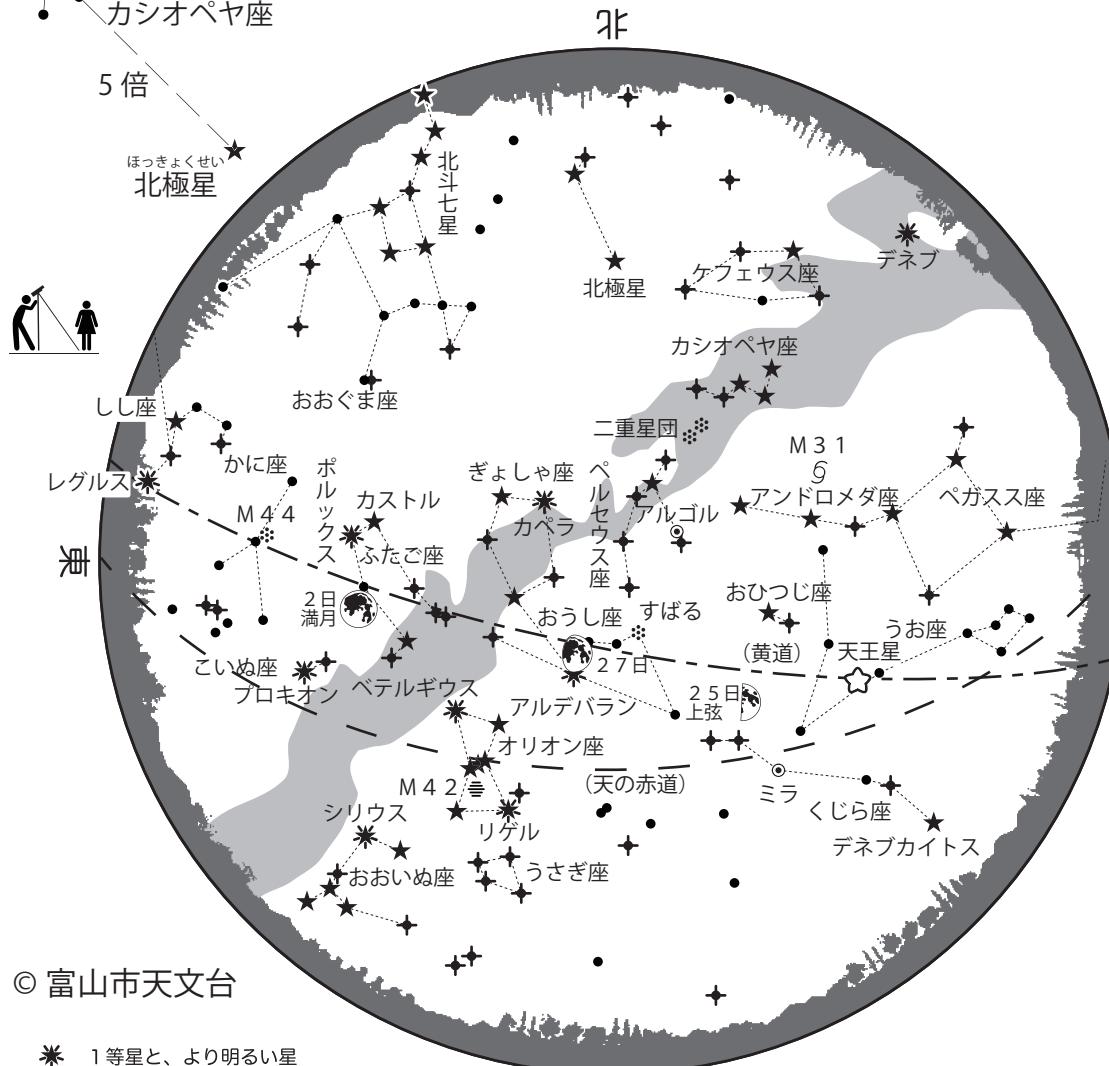


北極星の見つけ方
カシオペヤ座

富山でみえる1月の星空

平成30年
2018年



© 富山市天文台

- ＊ 1等星と、より明るい星
- ★ 2等星
- ◆ 3等星
- 4等星と、より暗い星
- 変光星
- ※ 星団
- ▲ 星雲
- ⌚ 銀河

～この星空が見えるのは～
1月 5日 午後9時ころ
1月 20日 午後8時ころ
2月 5日 午後7時ころ

～月のようす～
1月 2日満月○
1月 17日新月●
1月 31日満月○
1月 9日下弦●
1月 25日上弦●
2月 8日下弦●

オリオン座



南の空に、鼓の形をした星の並びが見つかります。これがオリオン座です。上側の赤くて明るい星はベテルギウス、下側のやや青みがかった明るい星はリゲルで、ともに1等星よりも明るい星です。またこの星座には、オリオン大星雲(M42)と呼ばれる明るい星雲があります。

ぎょしゃ座



ぎょしゃとは馬車の運転手のことです。北東の天頂近くに見える黄色の0等星カペラが目印です。このカペラを一つの頂点としたひしゃげた五角形がぎょしゃ座です。

おおいぬ座



南東の空にひときわ明るく、ぎらぎらと輝いている青白い星シリウスが目印です。シリウスは、地球との距離が8.6光年で、とても近くにある恒星です。約マイナス1.5等級で恒星の中で最も明るく見え、1等星より約10倍もの明るさがあります。

おうし座



南の空高くに見える赤い1等星アルデバランが目印です。星座絵ではこの星がおうしの目になっています。この星座には、有名なすばるがあります。平安時代に、清少納言が『枕草子』の中で「星はすばる…」と、その美しさをたたえています。



こいぬ座



ふたご座